

特集

新型コロナウイルスを 乗り越えよう

「今、私たちができること」



新型コロナウイルスが市民生活に与えた影響。マスクの供給不足、学校の休校や全国に広がる自粛生活、そして経済の冷え込みなど……。今年初め、これほどの状況が私たちの身に降りかかることを予測できたでしょうか。

国の緊急事態宣言が解除されても、新型コロナウイルスが収束したわけではありません。見えない敵との戦いに不安が募り、日常生活への制約が長引くことでストレスを抱え、感染による体への負担がなくても、心に負担がかかっている方も多いと思います。

そのような中でも、この状況を乗り越えるためには、互いに声を掛け、励まし合う思いやりの心が大切です。小さな思いやりが誰かを勇気づけることにつながるかもしれません。

1日も早く日常が戻ってくるよう、感染拡大防止に努めることはもちろん、支え合いの心を広げていくために、一人一人ができることを考えてみます。



私たちがができること

支え合いの取組

市内には、「今、自分にできること」に精いっぱい取り組んでいる方々がいます。その活動などを紹介します。



「テイクアウトしばた」 をご利用ください

客足が遠のいている飲食店を応援するため、テイクアウト（持ち帰り）や配達を行っているお店を、新発田商工会議所ホームページで紹介しています。

また、参加店一覧のチラシを新聞折り込みで配布する予定です。行ったことのない名店を知る機会になるかもしれません。ぜひ、ご利用ください。

問合せ先=新発田商工会議所（☎22-2757）

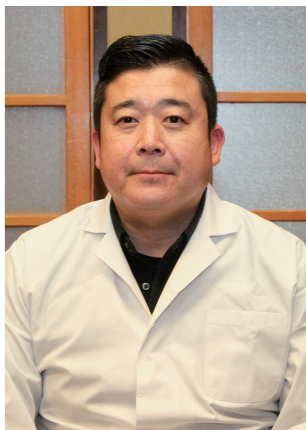


▲テイクアウトしばた

テイクアウトしばた 検索

● 飲食店などの方へ

「テイクアウトしばた」への参加を希望する場合は、テイクアウトしばたホームページから申し込むか、新発田商工会議所にお問い合わせください。



新発田商工会議所飲食店部会
部会長 市野瀬 龍一さん

収束後には、ぜひ、新発見した お店を訪れてみてください

「テイクアウトしばた」には、部会の会員を問わずさまざまなお店が参加しています。参加店の方からは、「すぐに予約の電話が来て驚いた」という声がありました。私も飲食店を営む立場として、販売の機会があることはとても助かっています。また、経営面だけでなく、仕事があることで体を動かすことができ、人とのつながりを持っているので、不安な気持ちを和らげることもつながっています。

食べることは生きる上で必要であり、ストレス解消にもなります。また、各店では、皆さんに喜んでいただけるよう、メニューを工夫しています。今はまだ、外出することに不安を感じる方も多いと思うので、そんな時は、「テイクアウトしばた」を利用して、自宅でプロの料理を味わってみてください。そして、新型コロナウイルス収束後には、ぜひ、実際にお店に足を運んでいただけると嬉しいです。

創業の地・新発田の事業者のために

在庫の買い取り・販売が 新発田の魅力発信につながればうれしいです

当社では、飲食店の休業や学校給食の休止などにより、在庫を抱えている方の役に立ちたいと考え、食品を買い取って販売しています。まずは取引先に声をかけ、さらにこの取組を広げるため、創業の地である新発田市の商工会議所会員の方にも呼び掛けました。



▲「“想い”つなげる。」の表示がこの取組の目印です

もともとの取引先も含め、これまで日本酒や切り花、学校給食の食材などを、新発田市内外の一部の店舗で販売しています。月間まんじゅうの販売を計画していると新聞に掲載されたところ、お客様から「だんだん月間まで行かないと手に入らないので、新潟市内の店舗でも販売してほしい」との声をい



(株)ウオロクホールディングス
商品部 佐藤 直樹さん

ただきました。単なる在庫の販売だけでなく、新発田の商品を広く知ってもらうきっかけになればうれしいです。また、関東の取引先から、県内にあまり流通しない生マグロやメロンなどを買って販売することで、新発田市の皆さんが家庭での食事をより楽しめる機会にもなればうれしいです。



▲1つ1つていねいにマスクを縫製しました

材料の調達に苦労しましたが、まずは始業式に合わせるため、組合の加入業者みんなで協力して作りました。また、縫い目を通常よりも多くすることで、子どもたちが何度も洗って使えるよう工夫しました。

今では、保護者などから喜びの声が届いています。今回の経験を生かし、季節に対応できるものや、化粧が落ちにくいものなど、今までにないマスク製作に挑戦したいと思っています。

子どもたちが安心して学校生活を送るために

マスクで新発田の子どもたちを応援したい

私たちの組合では、市内の保育園、小・中学校に通う子どもたちが安心して学校に通えるよう、およそ1万7000枚のマスクを緊急製作しました。マスク作りの経験はありませんでしたが、「縫製のまち・新発田」として長年培ってきた技術を生かして2週間で完成させました。



新発田アパレル経営協同組合
理事長 谷川 宗男さん

新発田の観光地の今 月岡温泉

近年、温泉街に新たな店がオープンし、まち歩きが楽しめるなど観光客の人気を集めていた「月岡温泉」。しかし、当市の産業を支えるこの観光地にも、新型コロナウイルスが影を落としています。再び人を呼び込むために、今できることを考えてみます。



月岡温泉旅館協同組合
理事長 齋藤 泰弘さん

再び、活気ある 月岡温泉・新発田に

このたびの感染症の件は、最初は外国の話だと思っていました。しかし、2月末にはその影響が月岡温泉にも出始め、見る見るうちに4月には宿泊予約が前年の1割程度にまで落ち込みました。

私たちは、これまでも中越地震や東日本大震災などの影響による客足低下など、さまざまな経験をしてきましたが、その都度対策を立て、危機を乗り越えてきました。しかし、新型コロナウイルスによる地域産業への影響は、それらとは比べものにならないと肌で感じています。そこで、とにかく早く対策を立て、時機を見て動き出すことが月岡温泉や新発田市が生き残る術だと考え、3月初旬から市や関係団体と話し合いを重ね、準備したのが新潟県民を対象とした「今・得キャンペーン」です。

新型コロナウイルスの件は課題も多いですが、「正しく恐れること」が重要です。旅館や飲食店では、以前から多くの感染症対策を行っていますし、現在も気を緩めることなく、安心安全に配慮しています。

地元には素晴らしい観光地、飲食店がたくさんあります。市民の方には、ぜひ、足を運んでもらい、いっしょに新発田の産業に活力を吹き込んでもらいたいと思っています。

（※「今・得キャンペーン」について、詳しくは10〜11ページをご覧ください。）

私たちにできる応援

3つの密に 配慮して 月岡温泉街を 散策しよう!

月岡温泉街には、「新潟の美味しいもの」が味わえるお店が続々と開店しています。温泉の香りに包まれながら、まち歩きをしてみませんか。



新店 5/29(金) オープン

新潟ショコラPremium SWEET 甘

県内はもちろん、国内や世界各地から集めた珍しいチョコレートが勢ぞろいしています。希少なカカオを使用したチョコレートドリンクも味わえます。ぜひ、一度訪れては?

まだまだ あります 人気のお店!



温泉街には、地酒やコーヒー、おせんべいにスムージーのお店まで!お気に入りのお店を探してみませんか?

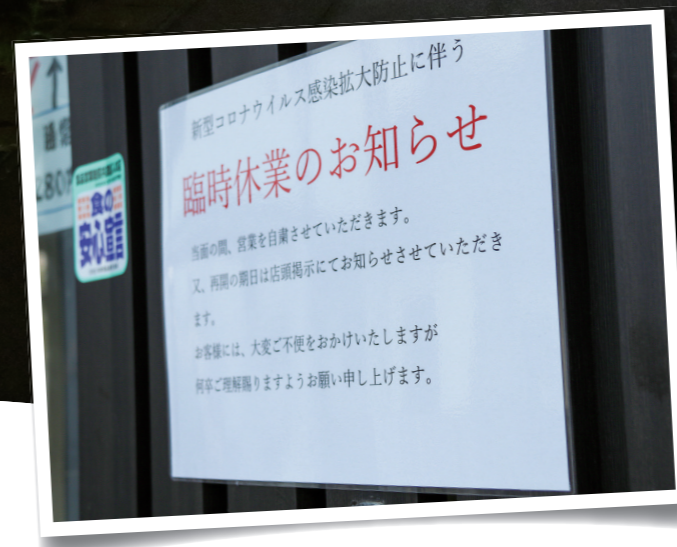


▲甘酒やヨーグルトを使った飲み物が味わえる「実」。お土産もそろっています。

私たちができていること

—— まちのにぎわいを取り戻すために ——

いつもはおおぜいの人が行き交う新道・掛蔵地区。市内で感染者を出さないうため、大半のお店の方が休業という苦しい決断をしました。閑散としたこのまちに活気を取り戻すためには、何ができるでしょうか。



「活気ある新道」を取り戻すために
全ての人の安全を考えて苦渋の決断

新道・掛蔵地区周辺では、4月上旬に近隣市町で感染者が発生して新道・掛蔵地区に関する噂が流れたことや、有名人が亡くなつて新型コロナウイルスへの警戒心が高まったことなどが重なり、客足がまばらになっていました。そこで、組合内で話し合い、2週間の休業を加入店舗約80軒に呼びかけ、各店での判断をお願いしました。

どの店も経済的につらいですが、お客様はもちろん、従業員や家族の安全が第一であること、また開店休業状態である現状を考え、苦渋の決断をした店が多くありました。それでも、市内で感染者が出たことのないことを思うと、休業を呼びかけた甲斐があったのかもしれないと感じています。

1日も早く、以前のように皆さんに戻ってきてもらいたいという思いはありますが、緊急事態宣言が解除されても新型コロナウイルスが収束したわけではありません。お客様や新道・掛蔵地区で働く人が安心してここに来ることができるよう、気を緩めることなく、できることを模索しながら、少しずつ活気を取り戻していきたいです。



新発田社交飲食組合
組合長 松田 義徳さん



心ない書き込みや噂で傷ついている人がいます

その影響を
考えて!



新型コロナウイルス感染症に関する誤解や偏見により、感染した方や濃厚接触者などに対する不当な差別が問題になっています。

また、今ではSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)への書き込みなど、誰もが簡単に情報発信できるため、誤った情報や根拠のない噂などにより、誹謗中傷や風評被害につながる可能性があります。あなたの行動が与える影響を考え、冷静に行動しましょう。

! こんなことが起こるかもしれません

例 感染者などの個人情報や批判をSNSに書き込んだり、噂したりすると…

影響 感染拡大防止に支障が出るおそれがあります
・感染が疑われても、検査を受けることをためらう
・行動歴や濃厚接触者についての情報提供を拒む



あの場所に行く
と感染する
かもしれない



例 不正確な噂をインターネット上に掲載したり、人に話したりすると…

影響 人の不安をあおり、風評被害を招くおそれがあります

注意 軽い気持ちや悪意のない行為でも、人を傷つけたり、営業を妨げたりするにつながるかもしれません。

皆さんに
お願いしたいこと

- 公的機関が発信する**正確な情報**を入手する
- **不確かな情報**は、むやみに**拡散**したり、**同調**したりしない
- **不当な差別**、**偏見**、**いじめ**は**絶対**にしない

人権に関する相談窓口

- みんなの人権110番(全国共通人権相談ダイヤル)
☎0570-003-110(月~金曜日の午前8時30分~午後5時15分)
 - 子どもの人権110番
☎0120-007-110(月~金曜日の午前8時30分~午後5時15分)
 - 外国語人権相談ダイヤル
☎0570-090911(月~金曜日の午前9時~午後5時)
- ※いずれも祝日・年末年始を除きます。

● 法務省インターネット人権相談
受付窓口



▲アクセス用